

憲法しんぶん 速報版
 発行 憲法改憲阻止各界連絡会議 (憲法会議)

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp TEL03-3261-9007
 ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp FAX03-3261-5453

2018年10月18日 (木)

NO. 902号

本号3頁

安倍首相、自衛隊観閲式で9条改憲発言 憲法の平和原則を踏みにじり、憲法尊重擁護義務違反

安倍首相は14日、埼玉県朝霞市の陸上自衛隊朝霞訓練場で行われた自衛隊観閲式での訓示で、憲法9条への自衛隊明記を念頭に、「今や国民の9割が敬意を持って自衛隊を認めている。政治がその役割をしっかりと果たさなくてはならない。私はその責任をしっかりと果たしていく決意だ」と述べ、9条改憲への執念を示しました。

この発言は、9月の自衛隊高級幹部会同への訓示に続き、政治的中立が最も厳しく求められる実力組織を前に改憲の狙いを示したことは憲法の平和原則と憲法99条の閣僚の憲法尊重擁護義務を踏みにじるものです。

また、安倍首相は、年末に予定する新たな防衛計画の大綱策定に向け「これまでの延長線上ではない、数十年先の未来の礎となる防衛力のあるべき姿を示す」と述べ、安保法制＝戦争法や改憲を念頭においた軍事力強化に意欲を示しました。

観閲式には空自のステルス戦闘機F35A2機が青森県の三沢基地から初参加しました。F35をめぐっては、米軍が米国内でのF35Bの墜落事故を受け国内外でのF35の運用を一時停止していましたが、岩屋毅防衛相は空自三沢基地に配備している9機のF35Aの安全性を確認したとし、観閲式の飛行は予定通り行われました。また、米軍の垂直離着陸機MV22オスプレイ2機が「祝賀飛行」を実施。今年3月に新設した陸自の水陸機動団が水陸両用車両(AAV7)に乗って米軍と共に進軍し、日米間の連携を誇示しました。



※「祝賀飛行」した米軍の垂直離着陸機MV22オスプレイ2機は、埼玉県三芳町の我が家の上を飛んでいきました。「うるさいな」と空を見上げると、沖縄で見た、あのプロペラが左右についてた姿を見て、「オスプレイだ。なんでこんなところを飛ぶんだよ」と怒り、怖さを感じました。(高橋)

観閲式反対集会・デモ 317人が参加！

観閲式に反対する集会が14日、朝霞市の朝霞中央公園で開催され、317人が参加しました。集会では日本共産党の塩川鉄也議員が参加し、観閲式で米軍MV22オスプレイが飛行することを受けて、朝霞、新座、和光の3市町が「少なくとも最低安全高度を守ってほしい」と防衛省に要請したことを紹介し「米軍の横暴勝手をやめさせる取り組みを」と強調。朝霞訓練場では、自衛隊の海外派兵のための陸上総隊司令部が発足したと指摘し、「憲法9条を生かした平和外交を進めるために、皆さんと力を合わせます」と訴えました。

集会後、参加者は「自衛隊観閲式反対」などとコールしながら、市街地や自衛隊広報センター前をデモ行進しました。

自衛隊朝霞基地の周辺には、米軍跡地にできた埼玉と東京の多数の小学校、中学校、高校、障害児学校があります。毎年、観閲式に向けた訓練の騒音、当日の渋滞による学校行事への影響などの問題が繰り返されています。

自民党 改憲関連の党と国会の人事を固める！

自民党は15日、改憲関連の党と国会の人事を固めました。改憲に向け党内調整にあたらせる総務会長に加藤勝信前厚労相、甘利明元経済相を国民投票も担当する選対委員長に、そして党憲法改正推進本部の特別顧問には細田博之前本部長を充て、保岡興治特別顧問は留任。高村正彦特別顧問は最高顧問に就きます。さらに、安倍首相は今回の内閣改造で改憲を訴える右派思想の「日本会議」のメンバーを多数入閣させましたが、さらに、新藤義孝元総務相を衆院憲法審査会の与党筆頭幹事に充てようとしています。

新藤義孝元総務相は、日刊ゲンダイによれば、「この男の右寄りのオツムは群を抜いている」「ウルトラ右翼」とのことです。2012年5月に開かれた「創生『日本』東京研修会」に、安倍首相のほか、稲田朋美筆頭副幹事長や下村博文元文科相ら“アベ友”がズラリと並ぶ中で、長勢甚遠元法相は「国民主権」「基本的人権の尊重」「平和主義」という平和憲法の根幹を批判し、「この3つをなくさないと本当の自主憲法にならない」と発言しました。この研修会で登壇した新藤氏も「自民党の基本は『家族』『尖閣を有人利用しよう！』などと発言していました。

世論調査 臨時国会への自民党改憲案提出

NHK「提出すべき17、提出する必要はない36」反対多数！

この間の世論調査（JNN10月13、14日、時事通信5～8日、NHK6～8日、読売2～3日）を見ますと、安倍内閣支持率は、微増会前回と同数で、その一番の理由が「他に適当な人がいない」からで、一方で「支持しない」の一番の理由は「信頼できない」でした。また、内閣改造・自民党役員人事については「評価しない」が多く、とりわけ「麻生留任」には「評価していない」が多数となっています。そして、臨時国会に自民党改憲案を提出することについては、NHKでは「提出すべき17」、「提出する必要はない36」と圧倒的に反対が多くなっています。

①安倍内閣支持率

- ・ JNN 支持 51.7 支持できない 45.6 支持が不支持を7ヵ月ぶりに上回る
- ・ 時事通信 支持 41.9(+2) 不支持 36.1(-0.5)
 - 支持する理由 他に適当な人がいない 20.5 リーダーシップがある 10.1 など
 - 支持しない理由 首相を信頼できない 20.7 期待が持てない 16.5 など
- ・ NHK 支持 42 (先月と同数) 支持しない 40 (+1)
 - 支持する理由 他の内閣よりよさそうだから 47 実力があるから 16 など
 - 支持しない理由 人柄が信頼できないから 45 政策に期待が持てない 26 など
- ・ 読売 支持 50(前回と同数) 支持しない 39(-2)
 - 支持する理由 これまでの内閣より良い 政策に期待できる 19 など
 - 支持しない理由 首相が信頼できない 50 政策に期待できない 17 など

②内閣改造（と自民党役員人事）について

- ・ JNN 評価する 25 評価しない 51
 - 麻生の留任 評価する 32 評価しない 57
- ・ NHK 大いに評価 4 ある程度評価 29 あまり評価しない 23 全く評価しない 8
 - 麻生氏の留任 よかった 17 良くなかった 41 どちらとも言えない 34
- ・ 読売 評価する 38 評価しない 45 答えない 17
 - 麻生氏の留任 評価する 38 評価しない 57 答えない 7

③臨時国会に自民党改憲案を提出すべきか

- ・ JNN 賛成 33 反対 52
- ・ NHK 提出すべき 17 提出する必要はない 36 どちらとも言えない 38
 - 自衛隊の存在を明記する事 賛成 30 反対 19 どちらとも言えない 40

④安倍内閣のとりくむ課題

- ・ JNN 年金や医療など社会保障 51 景気や雇用 44 少子高齢化や子育て対策 33 憲法改正 7 番目 12

各地のとらえ

富山 「アベ9条改憲許さない！」「不正・腐敗の内閣は退陣せよ」と昼デモ

「アベ9条改憲許さない！」「不正・腐敗の内閣は退陣せよ」と、富山駅前広場で9日昼、安保破棄富山県実行委員会と国民大運動実行委員会が集会を開き、周辺の繁華街をデモ行進しました。各団体などから約50人が参加し、のぼりや横断幕をかかげ、県民にアピールしました。

集会では中山洋一県高教組委員長は「沖縄知事選で辺野古新基地建設ノーの審判が良かった。安倍首相は沖縄県民の意思も無視して憲法を変えようとしている。安倍暴走をストップさせよう」と呼びかけました。

集会の後、「安倍憲法改悪絶対反対」「沖縄新基地許すな」などとコールしながら、デモ行進しました。

岐阜 駅前で毎週木曜日の安倍9条改憲NO！3000万人署名等の行動

岐阜県の憲法9条を守る共同センターは11日昼、名鉄岐阜駅前で毎週木曜日の安倍9条改憲NO！3000万人署名、核兵器廃絶を求めるヒバクシャ国際署名に取り組みました。

竹中美富夫事務局長は「安倍内閣改造後の世論調査で改憲は急ぐ必要はないと多くの国民が反対しています。9条改悪のたくらみを阻止するためにも安倍政権を一刻も早く退陣に追い込みましょう」と訴えました。

そして、参加者は市民に「平和憲法を守りましょう」と書いたポケットティッシュを配りました。

カウンセラーの仕事をしている女性（73）は「厚生年金、国民年金を40年かけてきたのに毎月8万円しかもらえない。これでどうやって生活できますか。安倍首相は大金持ちの人の気持ちしかわからない人。憲法を変える必要はありません」。バイトに向かう男性（35）は「沖縄知事選勝ててよかったですね。基地も核兵器もなくしてほしい。消費税も上げないでほしい」と署名しました。

秋田 3000万人署名、核兵器廃絶署名、陸上イージス配備反対を訴える！

秋田県憲法センターと新日本婦人の会秋田支部は9日、秋田市のJR秋田駅前で「9の日」宣伝・署名を行いました。参加者らは通行人にビラなどを配り、3000万人署名への協力と、核兵器廃絶、陸上イージス配備反対をそれぞれ訴えました。

通りがかりの高校生らは説明を聞き、「核兵器も、9条を変えるのも反対」と話して署名。60代の男性は「自衛隊を憲法に書き込んだら大変なことになる」と語り、80代の女性は「安倍首相の説明なんか信じちゃダメね」と署名しました。

50代の女性らは「安倍政権のどこをとっても最悪」「国民をだまして改悪を進めようなんて、絶対認めない」と怒りました。参加者に声をかけた70代の女性は「安倍川もちは『つきたて』でおいしいけど、安倍政権は古くてまずいものの寄せ集め。とても食えたもんじゃないね」と皮肉りました。



イージス配備反対運動

名古屋 200人の参加で「第12回昭和区平和のつどい」を開催

名古屋市昭和区で7日、第12回昭和区平和のつどいが開かれ、会場の体育館には200人を超える人たちが参加しました。昭和区九条の会など13団体でつくる実行委員会の主催。

昭和区九条の会代表世話人で医師の能登正嗣委員長は「安倍首相の改悪の動きが強まっている。文化行事を楽しみながら、戦争や平和、憲法9条について考える機会にしてほしい」と語りました。

文化交流では愛知県高校生フェスティバル実行委員会の高校生の訴えや演舞、京都府から駆けつけたブレイクダンサーの「たっちゃん」と高校生、子どもたちのダンス、「昭和へいわのつどい合唱団」のリードによる、沖縄戦犠牲者を追悼する「月桃の花」の全員合唱などが行われました。

小学校教員を長年務めた岡崎勝さんが「学校の今、子供たちの今～競争社会から憲法が生きる共生社会へ」と題して記念講演を行いました。また、STOP改憲ママアクション@あいちが憲法カフェなどの取り組みを報告しました。

つどいは「3000万人署名を広げ、平和憲法を守る」とのアピールを採択しました。